

平成29年4月25日

3月分の電力需給実績について

1. 電力需要について（表 - 1 参照）

3月分の販売電力量の合計は、68億1,100万kWh、対前年比98.8%の実績となり、前年に比べ気温が低かったことによる暖房需要の増加があるものの、契約電力の減少などから、前年実績を下回りました。

用途別の実績については、以下のとおりです。

○電灯

電灯は、前年に比べ気温が低かったことによる暖房需要の増加などから、対前年比100.7%と前年実績を上回りました。

○電力

電力は、契約電力の減少などから、対前年比97.8%と前年実績を下回りました。

（表 - 1：販売電力量）

（単位：百万kWh、%）

区 分	当 月 実 績 (A)	前 年 実 績 (B)	前 年 比 (A / B)
電 灯	2,519	2,503	100.7
電 力	4,292	4,391	97.8
合 計	6,811	6,893	98.8

個々の数値の合計と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

2．供給力について（表 - 2 参照）

3月の発受電電力量の合計は、73億4,900万kWh、対前年比101.2%の実績となり、前年実績を上回りました。

（自社水力）

出水率79.3%の渇水となったことから、発電量は前年を2億300万kWh下回る5億9,300万kWhとなりました。

（自社火力）

運転状況の違いなどから、発電量は前年を2,900万kWh上回る53億7,600万kWhとなりました。

（自社原子力）

定期検査により、女川原子力発電所の全号機と東通原子力発電所1号機が運転を停止していることから、発電量はありませんでした。

（自社新エネルギー等）

地熱発電所の運転状況の違いなどから、発電量は前年を400万kWh下回る8,100万kWhとなりました。

（他社受電）

他社水力の受電電力量の減少などから、他社受電合計では、前年を4,300万kWh下回る16億5,700万kWhとなりました。

(表 - 2 : 発電電力量)

(単位 : 百万 kWh、%)

区 分			当 月 実 績 (A)	前 年 実 績 (B)	前 年 差 (A-B)	前 年 比 (A/B)
自 社	水 力	自 流 式	550	752	-202	73.1
		貯・揚水式	43	44	-1	96.3
		計	593	796	-203	74.4
	火 力		5,376	5,347	29	100.6
	原 子 力		0	0	0	-
	新エネルギー等		81	85	-4	96.1
	合 計		6,050	6,228	-178	97.2
	他 社 受 電			1,657	1,700	-43
融 通			-353	-666	313	53.1
揚水用動力			-5	-2	-3	324.5
発電電合計			7,349	7,260	89	101.2
出 水 率			79.3	104.6	-25.3	-

新電力に対するインバランスなど未確定値を含みます。

以上